

(記入要領)

平成 28 年 月 日

(自薦の場合)

環境省地球環境局長 殿

\* 郵送書類、電子メールはいずれも8月3日(水)必着(書類持参の場合も同様)をお願いしております。様々な要因を考慮し、日程の余裕をもって、ご提出ください。

※過去にこの環境大臣表彰を受賞した取組みと、同一の活動あるいは功績での応募はできません。判断が難しいようでしたら、取組みの内容を精査できる資料をお送りくだされば、検討いたします。

住 所 :

団 体 名

代表者名 :

印

(※ 団体印がない場合は個人印でも可です。自薦の場合であって活動主体が複数の場合、代表となる団体・グループを記入してください。)

「平成 28 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」への応募について  
平成 28 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰実施要領に基づき、

部 門 名 : 技術開発・製品化部門

活動の名称 :

に応募します。

(他薦の場合)

環境省地球環境局長 殿

\* 他薦の場合の代表者印は、組織の都合に合わせて、お決めください。例えば、自治体の場合は、基本的には、首長の方の印をお願いします。ただし、例えば、独立した部局内での推薦である場合などは、局長などの印でも構いません。

\* 企業の場合は、基本的には、代表取締役の印をお願いします。ただし、大きなグループ会社であったり、独立した工場や部署のご応募の場合は、そちらの代表者印でも構いません。

(推薦者の)

住 所 :

個 人 名 :

又は、団 体 名

代表者名 :

印

印

「平成 28 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」への推薦について  
平成 28 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰実施要領に基づき、

部 門 名 : 技術開発・製品化部門

団 体 名 :

活動の名称 :

を推薦します。

## 応募申請用紙 (記入要領)

(整理番号: )

|   |  |        |  |                       |
|---|--|--------|--|-----------------------|
| 活動の名称   | (⇒ 記入上の注意※1参照)<br>* 応募された「組織」の活動概要・事業概要をご記入ください。活動とは、実績・研究活動をいいます。   |        | 記入年月日  |                       |
| 部門名   | (⇒ 記入上の注意※2参照)<br>技術開発・製品化部門※活動の軸となっているところと一番近い部門の様式を選択して下さい。なお、1つの活動について1部門のみの応募申請となります。ただし、選考委員会で応募申請された部門よりふさわしいと判断された部門での表彰もあり得ます。 |        | 自薦・他薦の別  | (○をつけて下さい)<br>自薦 ・ 他薦 |
| 推薦者名  | (他薦の場合に記入してください)   | 推薦者連絡先 | (他薦の場合に記入してください)<br>TEL: FAX :<br>E-mail :<br>担当者名 : |                       |
| 推薦者の推薦理由 (他薦の場合は推薦の理由を記入してください。また、複数の団体等を推薦する場合、可能な範囲で優先順位を付してください)   |  |        |  |                       |
| 活動主体の概要 (団体の場合は、括弧書きで代表者名を記入してください。活動主体が複数の場合は名称の欄は連名とし、代表となるグループは、その旨明記し、住所以下は代表となる団体・グループについて記入してください。また正式名称で記入してください。) |  |        |  |                       |
| 団体名(代表者名)   | * 正式名称をご記入ください。  |        |  |                       |
| 住所  | 〒  |        |  |                       |
| TEL   |  | FAX    |  |                       |
| インターネット情報   | (インターネットのウェブサイトやSNS で活動等が紹介されているものがあればURLを記入してください。)   |        |  |                       |
| 組織の設立年月日  | (団体が活動を始めた年月日を記入してください。)   |        |  |                       |
| 組織の事業又は活動概要   | (団体の活動概要を記入してください。適宜、参考資料等を添付してください。)  |        |  |                       |
| 表彰の対象となる応募活動の要旨   | (表彰の対象となる応募活動の要旨を簡潔に記入してください。)   |        |  |                       |
| 記載内容に対する問い合わせ先  | 氏名   | 連絡先    | TEL: FAX :<br>E-mail :                               |                       |
| これまでの受賞歴  | (現在までに応募活動に対して表彰されたことがある場合は、表彰主体・内容・時期等を記入してください。)   |        |  |                       |

(注) それぞれの様式は必ず1ページ以内に納めるようお願いします。

**表彰の対象となる応募活動の概要** (⇒ 記入上の注意※3参照)

**表彰の対象となる応募活動の目的**

(表彰の対象となる応募活動の目的を記入してください。)

**<表彰の対象となる応募活動の概要>**

地球温暖化防止の観点から表彰の対象となる応募活動の特色をできるだけ明確に記載してください  
(特色の例示:波及効果が大きい、大量普及につながる、ベストプラクティスとしての率先的行動の  
意義が大きい、大きな節電効果を実現した、大量の温室効果ガス削減を実現した等)。

特に、他に同様の活動がある場合には相違点を明確にしてください。

対象部門③及び④に関しては、活動実績が概ね5年以上の継続性を有すること。または、過去の実績は短期間でも将来、持続的な発展が期待される活動であることが望ましいです。

**表彰の対象となる応募活動の内容** (⇒ 記入上の注意※4参照)

(表彰の対象となる応募活動の内容(普及活動の場合は参加人数、頻度など)等を具体的に記入してください。応募活動の実施に当たり補助による財政的支援等を受けた場合は、その当該助成団体及び助成額について下欄に記入してください。また、適宜、参考資料を添付してください。)

(複数の活動主体による応募活動の場合、それぞれが果たした役割について、活動の内容がわかるように記入してください。)

※日本の最先端の現状に対し、優れた技術の開発によりその製品化を進めたことに関する功績を客観的な視点で記載下さい。(例:従来機器比30%使用電力削減、CO2を年間△トﾝ削減)

※L2-Tech (先導的低炭素技術) の水準を上回っている場合、それを明確にするような「説明書」を付けて下さい。

**<参考資料の添付について>**

下記の記載事項に注意し、様式に同封し郵送にてお送りください。

- ・様式への記載を省略し、「別紙参照」として添付資料で代替することは認めません。
- ・既定の様式はございません。A4用紙10枚以内(両面可)に収めてください。
- ・冊子、パンフレットなどは該当箇所のみ(コピー可)お送りください。
- ・画像データ(CD-ROM、DVD-ROM等)は受け付けられません。

|                       |  |  |             |                                 |                         |
|-----------------------|--|--|-------------|---------------------------------|-------------------------|
| <p>応募活動に対する財政的支援等</p> | <p>助成団体の名称、補助金等の名称</p>   |  | <p>助成額等</p> | <p>自 年 月 日 至 年 月 日<br/>総額 円</p> | <p>(助成等の概要(補助率等含む))</p> |
| <p>応募活動の実施期間</p>      | <p>(応募活動の実施期間を記入) (継続中の活動の場合、「通算期間」はH28年7月迄の期間を記入)<br/>自 年 月 日 ~ 至 年 月 日 (通算期間: 年 月)</p> |  |             |                                 |                         |

(注) それぞれの様式は必ず1ページ以内に納めるようお願いします。

(整理番号: )

**表彰の対象となる応募活動の自己評価 (活動の効果・社会への波及効果・地域への貢献度・活動の継続性...等)**

(⇒ 記入上の注意※5参照)

※日本の最先端の現状に対し、優れた技術の開発によりその製品化を進めたことに関する功績を客観的な視点で記載下さい。(例: 従来機器比30%使用電力削減、CO2を年間△トンの削減)

※L2-Tech (先導的の低炭素技術) の水準を上回っている場合、それを明確にするような「説明書」を付けて下さい。

応募活動が地球温暖化防止にどのように貢献するのかを具体的に記入してください。

また、社会に対してどのような効果が期待でき、地域にどのように貢献したのか、また、今後どのように活動を持続的に進めていくのか等を、自己評価した内容を記入してください。

**表彰の対象となる応募活動の今後の計画**

(今後どのように持続的に展開していく予定なのかを参考としてお教えてください。)

**本表彰の公募をお知りになった媒体 (複数回答可) に ○をつけ、その具体名をご記入ください。**

- ・ウェブサイト(名称: )
- ・環境省からの推薦依頼文書
- ・事務所からのチラシ
- ・事務局からのメール
- ・新聞・雑誌等(名称: )
- ・その他( )

**参考資料の添付 (○をつけてください。)** (⇒ 記入上の注意※4参照)

あり ・ なし

**備考 (上記のほか、特記事項があればご記入ください。)**

## ＜応募申請に当たっての注意事項＞

1. 応募申請書類は、日本工業規格A4サイズで様式に従い作成し、以下の方法で環境大臣表彰事務局に御提出ください。  
(1) 様式1から2-3までのすべてを、日本工業規格A4サイズで印刷し書類を郵送。  
(2) 様式2-1から2-3のみ、電子ファイルを電子メールにて送付。

2. 郵送書類と電子ファイルの両方ともに、締切は平成28年8月3日(水) <必着> となります。

＜送付先＞ 平成28年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰事務局（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 第一アマイビル4F  
TEL：03-6273-7785 FAX：03-5280-8100

＜電子ファイル送信先＞ E-mail： daijin-hyosyo@jccca.org

3. 記入上の注意

※1 <活動の名称> 応募活動の名称を記入してください。活動とは、実践・研究活動をいいます。

※2 <部門名> 1つの活動について1部門のみの応募申請となります。ただし、選考委員会にて応募申請された部門よりもふさわしいと判断された部門での表彰もあり得ます。

- ① 技術開発・製品化部門    ② 対策技術先進導入部門    ③ 対策活動実践・普及部門  
④ 環境教育活動部門    ⑤ 国際貢献部門

※3 <表彰の対象となる応募活動の概要>

地球温暖化防止の観点から表彰の対象となる応募活動の特色をできるだけ明確に記載してください（特色の例示：波及効果大きい、大量普及につながる、ベストプラクティスとしての率先的行動の意義大きい、大きな節電効果を実現した、大量の温室効果ガス削減を実現した等）。特に、他に同様の活動がある場合には相違点を明確にしてください。

対象部門③及び④に関しては、活動実績が概ね5年以上の継続性を有すること。または、過去の実績は短期間でも将来、持続的な発展が期待される活動であることが望ましいです。

※4 <参考資料の添付について>

下記の記載事項に注意し、様式に同封し郵送にてお送りください。

- ・様式への記載を省略し、「別紙参照」として添付資料で代替することは認めません。
- ・既定の様式はございません。A4用紙10枚以内（両面可）に収めてください。
- ・冊子、パンフレットなどは該当箇所のみ（コピー可）お送りください。
- ・画像データ（CD-ROM、DVD-ROM等）は受け付けられません。

※5 <表彰の対象となる応募活動の自己評価（活動の効果・社会への波及効果・地域への貢献度・活動の継続性…等）>

応募活動が地球温暖化防止にどのように貢献するのかを具体的に記入してください。

また、社会に対してどのような効果が期待でき、地域にどのように貢献したのか、また、今後どのように活動を持続的に進めていくのか等を、自己評価した内容を記入してください。

① 技術開発・製品化部門

- ・この技術の開発によって生み出された製品により、CO<sub>2</sub>等の温室効果ガスが従来の技術・製品に比してどれだけ削減されるか。（例：従来機器比30%使用電力削減、CO<sub>2</sub>を年間△トンの削減）
- ・L2-Tech（先導的低炭素技術）の水準を上回っている場合、それを明確にするような「説明書」を付けて下さい。

(注) それぞれの様式は必ず1ページ以内に納めるようお願いいたします。